



日野皓正

日本を代表する世界的ジャズトランペッター

- 1942年 10月25日東京生まれ。タップダンサー兼トランペッターであった父親より、4歳からタップダンス、9歳からトランペットを学び始め、13歳の頃には米軍キャンプのダンスバンドで活動始める。
 - 1964年 白木秀雄クインテットに参加、翌年のベルリン ジャズ フェスティバルに出演し喝采を浴びる。
 - 1967年 初リーダーアルバム「アローン・アローン・アンド・アローン」をリリース。
 - 1968年 伝説のグループ、菊地雅章との双頭ユニット日野=菊地クインテットを結成、録音。
 - 1969年 「ハイロジ」をリリース後、マスコミに“ヒノテル・ブーム”と騒がれるほどの絶大な注目を集める。
 - 1972年 ニューポート ジャズ フェスティバル出演。
 - 1975年 N.Y.に渡り層を構成、ジャッキー・マククリーン、ギル・エバンス、ホレス・シルバー、ラリー・コリエルなどと活動を重ねる。
 - 1979年 「シティー・コネクション」、1981年「ダブル・レインボー」として続けた大ヒットアルバムをリリース。
 - 1982年 「ピラミッド」をリリースし、武道館を含む全国ツアーを行う。
 - 1984年 ロサンゼルス オリンピック アートフェスティバルに出演。
 - 1989年 ジャズの名門レーベル“ブルーノート”と日本人初の契約アーティストとなり、第1弾アルバム「ブルーストラック」は、日本はもとより、アメリカでも大好評を博す。
 - 1990年 以降、自身の夢である「アジアを1つに」という願いを込め、アジア各国を渡り歩き、探し集めたミュージシャンと結成した《日野皓正&ASIAN JAZZ ALLSTARS》で、1995~96年に北米-アジアツアーを行う。
 - 1995年 日野=菊地クインテットによる「アコースティック・ブギ」(日本ジャズディスク大賞 金賞受賞)をリリースし、マウント フジ ジャズフェスティバルの出演他、ブルーノート・ツアーを行う。
 - 1997年 台湾での「第16回国際芸術祭」、シドニーでの「日豪友好100周年記念コンサート」に出演。
 - 2000年 大阪音楽大学短期大学部客員教授就任。
 - 2001年 インド、パキスタンにて公演の他、西インド地震災害チャリティコンサート、そしてカンボジアでは子供たちのためのチャリティコンサートを行う。アルバムは「D・N・A」をリリースし、全国ツアーを行う。この「D・N・A」プロジェクトは芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門)受賞。
 - 2004年 紫綬褒章受章。また約20年ぶりに映画音楽を手掛け、サウンドトラックは文化庁芸術祭 レコード部門 優秀賞、毎日映画コンクール 音楽賞受賞。(映画:透光の樹)
 - 2007年 盟友 菊地雅章(pf)との、日野=菊地クインテット「カウンターカレント」、デュオ・アルバム「エジプト」を発売。(エジプトは日本ジャズディスク大賞 銀賞受賞作品)
 - 2010年 尚美学園大学客員教授就任。
 - 2013年 dj honda、次男 日野JINO 賢二を迎えたユニット「日野皓正 h factor」にてライブを行う他、同ユニットにてアルバム「Unity - h factor -」を発売。
 - 2019年 春の叙勲 旭日小綬章受章。12月ニューアルバム「ビヨンド・ザ・ミラージュ」を発売。
- また近年はチャリティー活動や後進の指導にも情熱を注ぎ、個展や画集の出版など絵画の分野でも活躍が著しい。唯一無二のオリジナリティと芸術性の高さを誇る日本を代表する国際的アーティストである。

日野皓正 QUINTET 2022



加藤一平 (gt)

1982年東京都出身 専門学校 ESP ミュージカルアカデミー・ギター科卒業。20歳の時にギターを独学はじめ、都内各所のセッションで腕を磨く。23歳の時、NYに半年滞在し、ジャムセッション、ライブで腕を磨く。帰国後、鈴木勲、日野皓正、中牟礼貞則、川島哲郎、是安則克などと共演。その後、鈴木勲OMA SOUND、日野皓正クインテット、渋谷知らズ、Fuwa Works(from 渋谷知らズ)、nouon、Tabletop Guitars など、多数のライブ、レコーディング、サポートメンバーとして活動をしている。また2018年、自身のバンド「鳴らした場合」で1stアルバム「ふつえぬ」を発売し好評を得ている。



高橋佑成 (pf)

1994年東京生まれ。明治学院大学文学部芸術学科卒業。5歳からエレクトーンを始め、13歳の頃からジャズに興味を持つ。独学でビル・エヴァンスのコピーなどを始め、間もなく、中学生対象の世田谷ドリームジャズバンドの加入。日野皓正氏を始め、多くのミュージシャンにアドバイスを受ける。石井彰氏にジャズピアノを師事。現在は「世田谷トリオ」、「たくみの悪巧み」などのバンドに参加。またMPCプレイヤーである STUTS 氏の 2nd album "Eutopia"への参加や、2019年春からは日野皓正クインテットへ加入するなど、活動の幅を広げている。



Marty Holoubek (b)

オーストラリア出身。アデレード大学音楽科、メルボルンのモナシュ大学大学院音楽研究科を卒業。在学中より数多くの素晴らしい音楽家と活動を共にする。2015年に初来日。その後も何度も来日し日本のたくさんのアーティストとコラボしてきた。2018年から拠点を東京に移し、2019年~2020年のムジカ・ピッコリーノ、崎山 蒼志、ROTH BART BARON のベースプレーヤーとしてますますその活躍を期待されている。またオーストラリアのジャズバンドThe Lagerphones、ポップスバンドSex On Toastと石若駿の Answer to Remember の現役メンバーとして活動しつつ、日本とオーストラリアの音楽界の関係性がさらに発展するように努めている。



高橋直希 (ds)

北海道江別市出身。小学1年から中学3年までの9年間札幌ジュニアジャズスクールに在籍。在籍中のボストン遠征ではパークリー音楽大学にてタイガー大越に指導、また渡辺貞夫、デビッド・マシューズなどより指導を受けJAZZの楽しさを知る。2016年3月、札幌にて初の自己ライブを開催し大盛況で終える。以来、札幌市内を中心に勢力的にライブ活動を行う。2017年8月 パークリー音楽大学講師陣による、北海道グループキャンプを受賞しBerklee Award受賞。2018年11月 日野皓正クインテットのメンバーとして3公演に参加。2019年3月 ジャカルタにて開催のジャワジャズフェスティバル参加。2020年上京し、日野皓正クインテット他、多数のバンドに在籍しライブ活動を行なっている。

チケット 全席自由席	〔一般〕 前売券 6,000円/当日券 6,500円 〔高校生以下〕 前売券 3,000円/当日券 3,500円 ◎車いす席は青葉電気商会(0225-94-1121)にお問合せ下さい ◎シャトルバス(石巻駅⇄会場)1,000円/青葉電気(0225-94-1121)のみ発売。
プレイガイド	<ul style="list-style-type: none"> ■ マルホンまきあーとテラス ■ ビッグバン ■ 遊楽館 ■ ヤマト屋書店TSUTAYA(中里店・あけぼの店) ■ サンリツ楽器石巻店 ■ ナリサワ(ステーションナリーボックス) ■ 石巻観光協会(かわべい・駅前案内所) ■ 珈琲工房 いしかわ ■ 青葉電気商会 ■ 藤崎(仙台)



公演当日、以下の項目に該当されるお客様は当日のご来場をお控えください。

- ◎体調のすぐれない方、発熱や咳、全身痛、倦怠感等、風邪の症状が少しでもみられる方
- ◎咳、くしゃみ、鼻水などにより、周りのお客様を不安にさせよう可能性がある方

37.5度以上の発熱(平熱より1度以上高い発熱)があった場合や、咳やくしゃみの症状がある方はご入場いただけません。会場内では常時マスクをご着用ください。ご着用していない方はご入場はお断りさせていただきます。応援や声援を発声する行為はご遠慮ください。拍手、手拍子のみ可能となります。感染リスク低減の為、お客様からのプレゼント及びスタンプ、お祝い花の受け取りはお断りさせていただきます。お客様の入退場に関しても、係員の指示に必ず従ってください。